

江戸川区立葛西第二中学校 学校だより





令和7年1月8日発行第25号「3学期始業式号」発行人校長植木清

教育目標

- ・自ら進んで学ぶ生徒になろう
- 健康でたくましい生徒になろう

・あたたかい豊かな心の生徒になろう

令和6年度3学期始業式講話

「いつかこの涙が」 葛西第二中学校生へ

保護者の皆さま、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。以下に、始業式で私(校長)から生徒にお話をした内容を記載しました。

新年、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年の元日は、能登半島で震度7の地震がありました。多くの方が犠牲になりました。いまだに避難所で生活をしている方もいらっしゃいます。昨年は、「おめでとうございます」と挨拶することが心苦しいスタートでした。今年1年間、大きな災害がなく、平和な年になることを祈っています。

令和7年、2025年がスタートしました。そして、今日、令和6年度3学期がスタートしました。今日、皆さんに聞いてほしい曲があります。

(放送で曲を流します)

Little Glee Monster さんの「いつかこの涙が」という曲です。この曲は、2017年「第96回全国高校サッカー選手権大会」応援歌として作られました。合唱曲にもなり、いまだに多くの方から愛されている曲です。

曲の中で、「仲間」というフレーズが何回も出てきます。

いつかこの涙がこの仲間と過ごしていつかこの涙がこの仲間と出会えてああこの笑顔がこの仲間と出会って

いつかこの涙が Little Glee Monster

この「仲間」というフレーズは、何となく3年生にリンクしているように感じます。 「いつも一人じゃないから」という歌詞もあって、まるで仲間とともに歩んできた3年間をイメージする曲のように思います。そして、この曲を聴いていると前向きになれる、頑張れる歌詞だなと思います。 泣いても笑っても、この瞬間はかけがえのないものでしょう。3年生にとって、中学校生活は残りあと3ヶ月です。大事にしてください。1・2年生にとっても、今のクラスで過ごすのはあと3ヶ月です。大事にしてください。

以前の進路説明会で、堀田先生が「受験は『団体戦』です。」と話していました。また、先日の2年生の学年集会で、遠山先生も「受験は『団体戦』です。」と話していました。団体戦とは、クラス・学年全員で学習に、受験に向かう環境を自分たちで作ること、お互いのことを想い考え行動することです。仲間とともに団体戦を乗り切ってください。

私は、他にも「ぶつかりあった日々が勲章に変わる」「何度も何度も立ち上がって」という歌詞が印象に 残りました。今日、家に帰ってもう一度聞いてみてください。

この3学期も「葛二中で学ぶことに誇りをもち、向上心と自立心をもった生徒の育成」(プライド8)を 推進していきます。**葛二中生一人一人に言います。「皆さんを全力で応援します。」** 「いつかこの涙が」 歌:Little Glee Monster

作詞:いしわたり淳治 作曲: KEN for 2SOUL MUSIC Inc. • Philip Woo・kyte

誰にも負けないと誓ったあの日から きっと戦っていた敵は自分で

限界まで努力できる才能だけ ずっと胸の奥で信じてた

いつも一人じゃないから そう何度も何度も立ち上がって 同じ夢を 追いかけた

いつか この涙が この仲間と 過ごして ぶつかり合った日々が 勲章に変わる 今は この涙に 似合う言葉は ないから 何も 言わないで肩を 抱きしめていよう

高い場所からしか見えない景色は いつも壁を登った先にあった

想像できる未来には興味などなくて ずっと熱い目で夢を見てた

やがて不可能が可能に ほんの少しずつ変わっていく 青すぎる時の中で いつか この涙が この仲間と 出会えて 信じ合えた日々が 勲章に変わる 今は この涙に 似合う言葉はないから 何も 言わないで肩を 抱きしめていよう

世界で一番 悔しがることが出来たら 世界で(そう誰より君が) 一番(努力していたから) 君は 輝いている Wow wow

いつか この涙が この仲間と 過ごして ぶつかり合った日々が 勲章に変わる きっと この涙に 似合う言葉はないから 何も 言わないで肩を 抱きしめて

ああ この笑顔が この仲間と 出会って 信じ合えた日々が 勲章に変わる 今は この終わりのない 自分への挑戦の 先に 眩しい未来が 待っているから





栄光を讃えて

☆ 中学生の税の作文 優秀賞 澤田 凌空 渡邊 良仁